

令和9年度(2027年度)

学生募集要項

編入学選抜



KYU
SAN
UNIV.

次代を描く感性、
世界を動かす実践力

九州産業大学

Contents

01 はじめに

- ・九州産業大学のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針） P.01
- ・学部・学科のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針） P.01

02 入試概要

- ・募集学部・学科および募集人員 P.04
- ・出願資格 P.05
- ・既修得単位の読替えと編入年次 P.06
- ・選考方法 P.07
- ・入試日程および試験会場 P.08

03 出願について

- ・出願の流れ P.09
- ・出願書類について P.10
- ・障がい等による受験上・修学上の配慮について P.11

04 試験当日

- ・試験当日の時間割 P.12
- ・WEB受験票の印刷について P.13
- ・受験上の注意 P.13
- ・入学試験当日における不測の事態への対応 P.13

05 免責事項および不正行為について

- ・免責事項 P.14
- ・不正行為について P.14

06 合格発表および入学手続

- ・合格発表 P.15
- ・入学手続 P.15
- ・入学金・修学費および委託徴収金 P.16
- ・Q&A P.17

出願関係書類 P.19

- ・【推薦編入学選抜】 推薦書
- ・【造形短期大学部学長推薦編入学選抜】 推薦書
- ・【編入学選抜】自己アピール文（出願者自筆）
- ・【造形短期大学部学長推薦編入学選抜】 作品評価表

入学志望に係る個人情報の取扱いについて

出願時の個人情報は、各種入学選抜および合格発表に利用します。また、入試結果は志願者の属性等、各種統計資料作成のため、個人を特定できないように加工したうえで、出身学校等へ提供させていただくことがあります。以上の利用目的のため、九州産業大学が定める個人情報取扱いの基準を満たす企業（委託業者）に作業を委託しています。委託先に対しても、契約により適切な管理を義務付け、責任を持って管理しています。

■九州産業大学の個人情報管理に関する内容（個人情報の開示、訂正、削除等）については、以下へご連絡ください。

九州産業大学入試課

TEL：(092)-673-5550 [受付時間] 9：00～17：00（土日、祝日、年末年始等を除く）

Email：nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

01 はじめに

九州産業大学のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

九州産業大学は、建学の理想「**産学一如**」に基づき、広く産業界の期待に応えられる「実践力」「熱意」「豊かな人間性」をもった人材を育成する教育を行っています。

本学の受け入れ方針は以下の通りです。

アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人。
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人。
3. 特定分野において卓越した能力をもっている人。

学部・学科のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

国際文化学部

九州産業大学のアドミッション・ポリシーに従い、一定の学力を有する人材の中から、次の能力と意欲を有する者を選抜し、本学部の学生として受け入れる。

1. 建学の理想を十分に理解したうえで、諸外国と日本の文化理解に興味・関心を抱き、学習意欲の高い人物
2. 学問的関心を常に持ち、それを解決・発信する能力を身につけたい人物

《国際文化学科》

国際文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 英語の高度な運用力を身に付け、さらにその他の外国語を習得する意欲のある人
2. 諸外国の文化や国際事情を幅広く学びたい人
3. 外国語能力や外国文化の知識を活かし、コミュニケーション力を持って広く国際社会で活躍したい人

《日本文化学科》

日本文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 日本文化(文学・言葉・民俗・歴史)に関心がある人
2. 日本文化について、グローバルな視野から学ぶことに意欲のある人
3. 日本文化についての専門的な理解を通して、社会に貢献したいと考える人

人間科学部

人間科学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、心理、スポーツや健康、幼児教育や保育に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人

《臨床心理学科》

臨床心理学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 心理学や精神保健福祉学に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 人の心に寄り添い、適切に援助する態度・技術を学び、社会に貢献したいと考える人

《子ども教育学科》

子ども教育学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 子どもの心身の健やかな成長を、支援するための知識や技能の獲得に、意欲的な人
2. 教育や保育の現場に不可欠なコミュニケーション力を、身につけている人
3. 保育に関する文化及び技能の獲得に、意欲的な人

《スポーツ健康科学科》

スポーツ健康科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 人間のからだやこころの健康に興味・関心があり、自らの健康や運動能力を高めると共に、多くの人を支えることに関心をもつ人
2. 子どもから高齢者までの人々の幅広いスポーツ活動や地域社会のヘルスプロモーションに関心があり、社会や産業に貢献したいと考えている人
3. スポーツのもつ文化的価値と意義を理解し、特定の領域、特に競技スポーツ分野において、優れた技能を獲得したいと考えている人

経済学部

経済学部では、次の意欲と能力を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 入学前に経済学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、大学での学修に、主体的に取り組もうとしている人。
2. 社会経済に関して幅広い関心を持ち、経済問題について説明できる人。

商学部は、ディプロマポリシーを実現するために、次のような資質・能力を持つ人物を受け入れる。

1. 現代社会に対して問題意識を持ち、課題を解決するための考えを表現できる。
2. 学業・課外活動等において、高等学校卒業相当として優秀と判断され得る実績を有する。
3. 企業活動全般に関心を有し、将来、これへ参画する意思を具体的に有する。
4. 他者との活動に意義を見出し、積極的に他者とのコミュニケーションを図ることができる。

九州産業大学のアドミッション・ポリシーを受けて、本学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、観光や地域の活性化に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる人

《観光学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、観光学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。観光学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域を観光で活性化することやホスピタリティ産業に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自分の考えを論理的に表現できる人
3. 外国語や深い教養を身につけて、グローバルまたはローカルで活躍したい人
4. 海外や地域に出向き、積極的な行動力と実践力を身につけたい人

《地域づくり学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、地域づくり学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

地域づくり学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域の活性化や振興に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自ら解決し、地域の発展に寄与したい人
3. 自らの意志で地域に深く入り込み、その地域ならではの課題に向き合うことをいとわない人

理工学部に関連する学術分野で、創造的活動を行う人材と人間性豊かで国際的視野を持った人材を育成するために、次のような学生を受け入れる。

1. 情報科学・機械工学・電気工学又は情報メカトロニクスに興味がある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自分の考えをまとめることができる人
4. 情報メカトロニクスに関連する分野の研究者・教育者を目指している人

《情報科学科》

情報科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 情報技術や情報数理に強い興味を持っている人
2. 情報科学に関する専門知識を身に付けようとする意欲が高く、技術の修得にも積極的に取り組む人
3. 情報分野を基盤とした機械工学や電気工学に関心をもち、多面的な視点から創造活動を行うことを目指す人、修得した知識を生かして地域社会に貢献したいと考えている人

《機械電気創造工学科》

機械電気創造工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 機械工学と電気電子工学に興味を持っている人
2. 学際的な視野と創造的な思考を身に付けようとする意識が高く、修得した技術・技能を活用して、これからの複雑な技術的課題に挑戦する意欲ある人
3. 学修の成果を機械工学と電気電子工学に関連する業務の現場で適切に活用して、地域社会に貢献したいと考えている人

《スマートコミュニケーション工学科》

スマートコミュニケーション工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 工学系の基礎知識に加え、AI やデータサイエンスなどの先端技術を学び、多文化的な視点を活かしたコミュニケーション能力を身に付けたい人
2. チームで協力しながら社会課題の解決に貢献したい人
3. 論理的思考力や探究心を持ち、多様なバックグラウンドを尊重し、柔軟で創造的にプロジェクトに取り組みたい人

生命科学部は、次の能力・意欲を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 専門分野を学ぶ上で必要となる理科、数学、国語、英語等の基礎学力を有する人
2. 化学又は生物学領域の専門分野に興味があり、知識や技術を活かして社会に貢献したいと思っている人
3. 広い視野と公平・公正な判断力を養うために、幅広い学問領域についても学習する意欲のある人
4. 学内外の様々な活動に対して、協調性を持ちながら積極的に取り組むことのできる人

建築都市工学部は、工学における基礎的な知識をベースに、国土から住まいまで連続する空間のあり方を追求する広い視野を持ち、多様な社会ニーズに応えることのできる実践的能力を有した人材養成のため、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建築都市工学に関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 建築都市工学分野において卓越した能力を持っている人

《建築学科》

建築学科では、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. 建築の計画・設計、歴史・意匠、構造・生産、材料・構法、環境・設備、都市計画など建築学を総合的に学ぶ意欲の高い人
2. 課題を発見し、多面的に考察しながら自分の考えをまとめ、他者と協働して表現できる人
3. 発展的な学びや実践的課題に主体的に取り組み、将来アドバンス科目などを通して専門性をさらに高めようとする意欲をもつ人

《住居・インテリア学科》

住居・インテリア学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. ① 空間、② 住居、③ 業務系施設のインテリア、④ 住居系複合施設のインテリアの設計に対して強い関心があり、住まう空間・働く空間・商空間の在り方、リノベーション、住環境評価、災害レジリエンスに関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 住居・インテリア学分野において卓越した能力を持っている人

《都市デザイン工学科》

都市デザイン工学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. 持続可能な環境づくりや、災害に強く、安心・安全で美しく住みやすいまちづくりに関する学修意欲の高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 都市デザイン工学分野において卓越した能力を持っている人

芸術学部は、次の能力・資質を持った人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、アートやデザイン分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自己を発信できる人
4. 将来アーティストやデザイナー、写真家等のクリエイターや研究者・教育者を目指している人

《芸術表現学科》

芸術表現学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 美術・メディア芸術分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 伝統的な技法から先端的な技術まで、好奇心を持って幅広く探求する人
3. 自由で豊かな発想と論理的な思考能力を持っている人
4. 芸術表現の分野に意欲的に挑戦しアーティスト、クリエイター、教育・研究者を目指す人

《写真・映像メディア学科》

写真・映像メディア学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 写真や映像メディアの技術に興味があり、創作意欲のある人
2. 表現の基礎から先端的な技術までを幅広く探求する人
3. 芸術性や実用性について、多面的に考察できる能力を持っている人
4. 写真のスペシャリストや映像メディアの表現者を目指している人

《ビジュアルデザイン学科》

ビジュアルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. ビジュアルデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 社会におけるビジュアルコミュニケーションの機能や役割を探究する人
3. ビジュアルデザインを多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. グラフィックデザイナーやイラストレーター等のクリエイターを目指している人

《生活環境デザイン学科》

生活環境デザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. プロダクトや工芸、空間演出それぞれのデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 手加工によるモノづくりや新たなモノづくりの技術・技法や考え方を探究する人
3. 人間の生活環境を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. 生活環境分野のクリエイターを目指している人

《ソーシャルデザイン学科》

ソーシャルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 情報デザインや企画デザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 地域産業や地域文化、地域創生の技術・技法を幅広く探求する人
3. 地域社会の課題を多方面に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. ソーシャルデザイン分野のクリエイターやプロデューサーを目指している人

02 入試概要

募集学部・学科および募集人員

(単位：人)

学部	学科等	編入学			
		推薦	短大学長推薦	一般	社会人
国際文化学部	国際文化学科	若干名	—	若干名	若干名
	日本文化学科	若干名	—	若干名	若干名
人間科学部	臨床心理学科	若干名	—	若干名	若干名
	子ども教育学科	若干名	—	若干名	若干名
	スポーツ健康科学科	若干名	—	若干名	若干名
経済学部	経済学科	若干名	—	若干名	若干名
商学部	経営・流通学科	若干名	—	若干名	若干名
地域共創学部	観光学科	若干名	—	若干名	若干名
	地域づくり学科	若干名	—	若干名	若干名
理工学部	情報科学科 (情報技術コース)(情報数理コース)	若干名	—	若干名	若干名
	機械工学科	若干名	—	若干名	若干名
	電気工学科	若干名	—	若干名	若干名
生命科学部	生命科学科	若干名	—	若干名	若干名
建築都市工学部	建築学科	若干名	—	若干名	若干名
	住居・インテリア学科	若干名	—	若干名	若干名
	都市デザイン工学科	若干名	—	若干名	若干名
芸術学部	芸術表現学科 (美術専攻)(メディア芸術専攻)	若干名	若干名	若干名	若干名
	写真・映像メディア学科 (写真専攻)(映像メディア専攻)	若干名	若干名	若干名	若干名
	ビジュアルデザイン学科 (グラフィックデザイン専攻)(イラストレーションデザイン専攻)	若干名	若干名	若干名	若干名
	生活環境デザイン学科 (生産造形デザイン専攻)(空間演出デザイン専攻)	若干名	若干名	若干名	若干名
	ソーシャルデザイン学科 (情報デザイン専攻)(企画デザイン専攻)	若干名	若干名	若干名	若干名

(注) 1. 芸術学部は専攻で募集します。

2. 短大学長推薦は、九州産業大学造形短期大学部学長推薦の略称です。

※理工学部のJABEE認定プログラムのコースを希望する場合は、入試課(TEL：092-673-5550)までご連絡ください。

出願資格

推薦編入学選抜

次の(1)から(3)のすべてに該当する者

- (1) 出身学校の学長、または学校長が学業成績・人物ともに優秀と認めて推薦する者。
外国の学校においては、出身学校の学長または学部長(学科長)が学業成績・人物ともに優秀と認めて推薦する者。
 - (2) 合格した場合、必ず入学する者。
 - (3) 次の①から⑥のいずれかに該当する者。
 - ① 大学の2年次以上の修了(見込み)者で62単位以上修得(見込み)者。
 - ② 短期大学卒業(見込み)者。
 - ③ 高等専門学校卒業(見込み)者。
 - ④ 外国において、学校教育における14年以上(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)の課程を修了した(または修了見込みの)者で、本学において前項①～③に準ずると認められた者。
 - ⑤ 学校教育法施行規則附則第7条に該当する者。
 - ⑥ 学校教育法第132条に規定する大学編入学資格を有する者。(専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者または修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)
- ※⑥に該当する者および九州産業大学を卒業した者は、出願前に九州産業大学入試課(TEL: 092-673-5550)まで問合せること。



なお、日本語を母語としない者は、財団法人日本国際教育支援協会「日本語能力試験N1レベル(または1級)」に合格した者、または独立行政法人日本学生支援機構実施の「2026年度日本留学試験」の「日本語(読解・聴解・聴読解)」で合計250点以上取得した者に限る。

造形短期大学部学長推薦編入学選抜

次のすべてに該当する者

- (1) 令和9年3月九州産業大学造形短期大学部卒業見込みの者。
- (2) 編入学を希望する専攻で読替可能な修得単位(特別履修生修得単位含む・教職課程科目除く)が66単位以上(修得見込み含む)の者。
- (3) 修得単位(特別履修生修得単位含む・教職課程科目除く)が、原則として78単位以上(修得見込み含む)の者。
- (4) 2年次前学期までのGPA(特別履修生・教職課程科目除く)が、原則として2.9以上の者。
- (5) 合格した場合、必ず入学する者。
- (6) 九州産業大学芸術学部への九州産業大学造形短期大学部「学長推薦編入学試験」取扱要領に定めている基準を満たしている者。

一般編入学選抜

次の(1)から(6)のいずれかに該当する者。

- (1) 大学卒業者、または大学の2年次以上の修了(見込み)者で62単位以上修得(見込み)者。
 - (2) 短期大学卒業(見込み)者。
 - (3) 高等専門学校卒業(見込み)者。
 - (4) 外国において、学校教育における14年以上(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)の課程を修了した(または修了見込みの)者で、本学において前項(1)～(3)に準ずると認められた者。
 - (5) 学校教育法施行規則附則第7条に該当する者。
 - (6) 学校教育法第132条に規定する大学編入学資格を有する者。(専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者または修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)
- ※(6)に該当する者および九州産業大学を卒業した者は、出願前に九州産業大学入試課(TEL: 092-673-5550)まで問合せること。



なお、日本語を母語としない者は、財団法人日本国際教育支援協会「日本語能力試験N1レベル(または1級)」に合格した者、または独立行政法人日本学生支援機構実施の「2026年度日本留学試験」の「日本語(記述・読解・聴解・聴読解)」で合計300点以上取得した者に限る。

社会人編入学選抜

令和9年4月1日時点において、満23歳以上で次の(1)から(6)のいずれかに該当する者。

- (1) 大学卒業者、または大学の2年次以上の修了(見込み)者で62単位以上修得(見込み)者。
 - (2) 短期大学卒業(見込み)者。
 - (3) 高等専門学校卒業(見込み)者。
 - (4) 外国において、学校教育における14年以上(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)の課程を修了した(または修了見込みの)者で、本学において前項(1)～(3)に準ずると認められた者。
 - (5) 学校教育法施行規則附則第7条に該当する者。
 - (6) 学校教育法第132条に規定する大学編入学資格を有する者。(専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者または修了見込みの者。ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)
- ※(6)に該当する者および九州産業大学を卒業した者は、出願前に九州産業大学入試課(TEL: 092-673-5550)まで問合せること。



なお、日本語を母語としない者は、財団法人日本国際教育支援協会「日本語能力試験N1レベル(または1級)」に合格した者、または独立行政法人日本学生支援機構実施の「2026年度日本留学試験」の「日本語(読解・聴解・聴読解)」で合計250点以上取得した者に限る。

既修得単位の読替えと編入年次

- (1) 既修得単位の読替えは当該学部基準により行い、読替え後の単位は、卒業に要する修得単位として認定されます。
- (2) 編入年次は原則として3年次とします。
ただし、出身学校で修得した科目(単位)の性格により、2年次編入を指示することがあります。
- (3) 入学後の学修を円滑に進めるため、個別単位認定を行います。
必ず、出願開始日の1ヵ月前までに最終在籍学校の成績証明書(見込みを含む)および講義要目(シラバス)等を準備のうえ、下記の住所へ郵送してください。

送付先

〒813-8503
福岡市東区松香台2丁目3番1号
九州産業大学 入試課 行
「編入学選抜単位事前読替申請書類在中」

単位読替申請について不明な点がございましたら、九州産業大学入試課(TEL: 092-673-5550)までお問合せください。

単位読替後に「出願パスワード」をお知らせします。

- (4) 特別履修生、科目等履修生、研究生、高大連携により単位を修得された方は、その成績証明書および講義要目(シラバス)を併せて提出してください。

既修得単位の事前読替申請に必要な書類について

- (1) 出願開始日の1ヵ月前までに必ず書類を準備し、送付してください。
- (2) 封筒には朱書きで「編入学選抜 単位事前読替申請書類在中」と記入してください。
- (3) 最終在籍学校の成績証明書は必ず**取得見込み単位**も分かるように送付してください。成績取得証明書が別になっている場合もあります。
- (4) 講義要目(シラバス)は、一緒に送付する**成績証明書の科目と同じ順番に並べて**送付してください。その際に不足している講義要目(シラバス)が無いかわかり確認してください。
- (5) 書類の送付と同時に以下のQRコード、URLから申込みフォームに回答してください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/q20MgEUTiF>



事前読替申請
QRコード

- (6) 事前読替申請に必要な書類は以下のとおりです。

名 称	推 薦	短 大 学 長 推 薦	一 般	社 会 人	内 容
最終在籍学校の成績証明書	○	○	○	○	最終在籍学校長が証明した成績証明書またはこれに該当するものを提出してください。卒業見込みの方で、現在履修中の科目があれば、履修中と明記してください。なお、外国の短期大学等を卒業(見込み)の方で、証明書が日本語以外で記載されたものについては、日本語訳を添えて提出してください。
その他の成績証明書	○	○	○		1. 九州産業大学造形短期大学部で特別履修生として単位を取得した者は、科目の成績証明書を提出してください。 2. 科目等履修生、研究生、高大連携により、単位を取得した者は、その成績証明書およびシラバスを提出してください。
講義要目(シラバス)	○		○	○	最終在籍学校の講義要目(授業内容・授業時間等が記載されているもの)またはこれに該当するものを提出してください。

(注) 記載されている氏名が、婚姻その他の理由により、現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類を添付してください。

(注) 推薦編入学選抜または造形短期大学部学長推薦編入学選抜に不合格となり、一般編入学選抜に出願する場合、事前読替は不要ですが、上記(5)の申込みフォームには回答してください。

選考方法

各学部とも、以下の選考方法により多面的・総合的に評価して入学者を決定します。

推薦、造形短期大学部学長推薦、社会人編入学選抜

(単位：点)

学 部	選考方法
	面接・書類審査
国際文化学部	50(※1)
人間科学部	50(※1)
経済学部	50(※1)
商学部	50(※1)
地域共創学部	50(※1)
理工学部	50(※1、2)
生命科学部	50(※1、2)
建築都市工学部	50(※1、2)
芸術学部	50(※3)

※1 自己アピール文(「入学後の抱負」について800字以内)を出願時に提出すること。

※2 専門分野の口頭試問を含む。(社会人編入学選抜の理工学部は数学の口頭試問を含む。)

※3 面接時に自作品2点(形式自由)を持参し、プレゼンテーションを行うこと。

一般編入学選抜

(単位：点)

学 部	選考方法			
	面接・書類審査	数学	小論文(60分)	実技 (小論文90分／800文字or 鉛筆デッサン3h／180分)
国際文化学部 (国際文化)	100(※1)			
国際文化学部 (日本文化)	50(※1)		50	
人間科学部	100(※1、2)			
経済学部	100(※1)			
商学部	50(※1)		50	
地域共創学部	50(※1)		50	
理工学部	50	50		
生命科学部	50(※1)	50		
建築都市工学部	50(※1)	50		
芸術学部	50			100(※3、4)

※1 自己アピール文(「入学後の抱負」について800字以内)を出願時に提出すること。

※2 臨床心理学科は、文章をその場で読んで面接官の問いに答える「読解力」に関する試問及び文章をその場で読んで感想を書く「記述力」に関する試問を含む。

※3 芸術学部の小論文は90分／800字。

※4 鉛筆デッサン3hは画用紙(544mm×382mm)を使用。

入試日程および試験会場

編入学選抜(推薦・造形短期大学部学長推薦)

	事前単位 読替期間	出願期間	試験日	合格発表	入学金納付締切日 修学費等納付締切日
編入学選抜 (推薦・造形短期大 学部学長推薦)	令和8年 10月1日(木) まで	令和8年 11月2日(月) ～11月9日(月) ※WEB出願サイト登録は最終日の 12:00 まで ※出願書類は締切日 必着 ※検定料の支払いは 23:59 まで	令和8年 11月22日(日)	令和8年 12月1日(火) 13:00	令和9年 1月13日(水) 15:00まで

- (注) 1. 出願書類は出願期間内の**必着**です。
 2. 出願書類締切日に限り、出願書類一式を九州産業大学入試課(1号館1階)窓口へ持込み可能です(9:00～17:00)。
 3. 造形短期大学部学長推薦編入学選抜は、芸術学部のみ。

編入学選抜(一般・社会人)

	事前単位 読替期間	WEB出願 登録期間*	出願期間	試験日	合格発表	入学金納付締切日 修学費等納付締切日
編入学選抜 (一般・社会人)	令和8年 12月4日(金) まで	令和9年 1月1日(金) ～1月4日(月)	令和9年 1月5日(火) ～1月13日(水) ※WEB出願サイト登録は最終日の 12:00 まで ※出願書類は締切日 必着 ※検定料の支払いは 23:59 まで	令和9年 1月23日(土)	令和9年 2月22日(月) 13:00	入学金納付締切日 令和9年 3月1日(月) 15:00まで 修学費等納付締切日 令和9年 3月10日(水) 15:00まで

- (注) 1. 出願書類は出願期間内の**必着**です。
 2. 出願書類締切日に限り、出願書類一式を九州産業大学入試課(1号館1階)窓口へ持込み可能です(9:00～17:00)。

試験地および試験会場

福岡(九州産業大学試験会場)のみで実施します。
 試験会場の詳細は当日各号館1階または1号館1階メインホールに掲示します。

03 出願について

出願の流れ

ログイン・ 個人情報の 登録

WEB出願サイトでマイページ登録をしてください。
WEB出願サイトは九州産業大学のホームページ(入試情報サイト)からアクセスするか、右のQRコードからアクセスしてください。

WEB
出願サイトは
コチラ→



顔写真の 登録

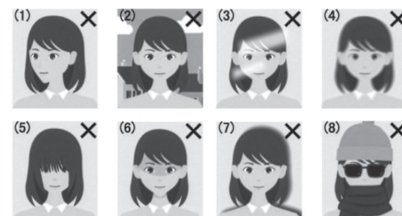
顔写真をアップロードしてください。
アップロード用の顔写真は、上半身正面から撮影してください。背景の無い明瞭なもの(白黒・カラーは自由)でかつ脱帽してください。**顔写真は入学試験当日の本人確認用として使用します。**

※顔写真は私服でも可。
※試験当日の顔写真の持参は不要です。

適切な写真の例



不適切な写真の例



- (1) 正面を向いていない(顔が横向き等)
- (2) 無背景でない(風景や柄が写っている)
- (3) 照明が反射している(顔や鏡に光が反射して一部が見えない)
- (4) ビンボケや手振れにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

出願登録

マイページメニューから出願登録してください。
志望する入試種別、志望学部学科(専攻)を選択し出願登録します。
出願情報や個人情報に誤りがある場合は、出願を取消した上で、マイページへ戻り登録内容の変更・修正をしてください。

入学 検定料の 支払い

入学検定料：32,000円

18,000円【九州産業大学造形短期大学部卒業(見込み)者】

手数料を含めた納付金額(サービス手数料がかかります。)を確認し、検定料の決済方法を選択してください。決済方法は4つあります。以下のいずれかの方法を選択し、支払いを期限内に済ませてください。

クレジットカード決済

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。
VISA、Mastercard、JCB、Diners、AMERICAN EXPRESSが利用できます。志願者本人の名義でなくとも構いません。

銀行ATM(ペイジー)

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。
※現金での支払金額の上限は10万円です。
10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。
Pay-easyマークが貼付されている銀行ATMが利用できます。
志願者本人名義でなくとも構いません。
(銀行例) ゆうちょ銀行、福岡銀行、熊本銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、十八親和銀行 等

対応銀行は
こちらで
ご確認ください



コンビニエンスストア決済

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。
セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ 等が利用できます。

ネットバンキング

ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL(お支払いサイト)経由のみから行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

志願票の 印刷

出願登録完了後、志願票をダウンロードし、印刷してください。
志願票に表示されている写真が規格を守っているか確認してください。

出願書類の 郵送

志願票とその他の出願書類を全て揃え、市販の角2(A4)封筒に入れてください。
封筒に宛名ラベル(WEB出願サイトから印刷)を貼付け、必ず簡易書留・速達で郵送してください。やむを得ず宛名ラベルが印刷できない場合は、必ず封筒に**出願番号、氏名、住所**を記入してください。

※出願書類の種類は入試種別により異なります。学生募集要項の「出願書類一覧」を確認してください。
※送付先が入試種別によって異なります。封筒に手書きをする場合は十分に注意してください。
※書類の到着状況はマイページ上では表示しません。簡易書留・速達の**追跡サービス**でご確認ください。

送付先

〒813-8503
福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 入試課 行

出願一覧を 確認

マイページメニューの出願確認から出願一覧を確認できます。
年明入試(一般選抜 等)では追加出願もこのページから出来ます。検定料の支払いや大学に郵送する志願票はここから印刷してください。出願登録済の登録内容は修正できません。
ただし、検定料の入金前であれば出願取消ボタンで出願登録を取消して再度出願登録を行うことが出来ます。

出願書類について

出願書類は、**不足または不備がある場合は受け付けません**。学生募集要項を参照し、必ず確認のうえ出願してください。
出願後は、志望学部・学科(専攻)等の変更は一切認めません。また、一度受付けた書類は返却いたしません。

出願書類一覧表

No.	書類名	推薦	短大 学長 推薦	一 般	社 会 人	内 容
①	志願票	○	○	○	○	1. 志願票は、インターネット出願サイトのマイページメニューの「出願登録一覧」から志願票をダウンロードし、プリンターで印刷してください。 2. 志願票に表示されている顔写真が正しい規格か確認してください。
②	推薦書	○	○			本学所定の「推薦書」を使用し、最終在籍学校長が作成したものに限りです。 厳封していないものは無効です。 外国の学校においては、出身学校の学長または学部長(学科長)が作成したものを提出してください。 なお、外国の短期大学等を卒業(見込み)の方で、推薦書が日本語以外で記載されたものについては、日本語訳を添えて提出してください。
③	自己アピール文	※2 ○		※1 ○	※2 ○	※1. 理工学部と芸術学部の志願者は不要。 ※2. 芸術学部志願者は不要。 本学所定の様式「自己アピール文」を使用し、出願者自筆のものに限りです。
④	日本語能力を証明するもの	△	△	△	△	日本語を母語としない方は、次のいずれかの書類を提出してください。なお、原本を試験当日持参し、面接時に提出してください。 (※出願時まで、取得したものに限りです。) 【推薦・短大学長推薦・社会人】 ① 財団法人日本国際教育支援協会「日本語能力試験1級(N1レベル以上)」の合格を証明する書類の写し ② 独立行政法人日本学生支援機構実施「日本留学試験」(2026年度)の「日本語(読解・聴解・聴読解)」で250点以上取得したことを証明する成績通知書の写し。 【一般】 ① 財団法人日本国際教育支援協会「日本語能力試験1級(N1レベル以上)」の合格を証明する書類の写し ② 独立行政法人日本学生支援機構実施「日本留学試験」(2026年度)の「日本語(記述・読解・聴解・聴読解)」で300点以上取得したことを証明する成績通知書の写し。
⑤	作品評価表		○			本学所定の様式「作品評価表」を使用し、推薦指導教員が作成したものを試験当日に作品と一緒に持参のうえ、提出してください。

- (注) 1. 「推薦書」「自己アピール文」の書式については、P.19からの「出願関係書類」を印刷し使用してください。
 2. 志願票は顔写真(WEB出願登録の際にアップロードする)が表示されているものを提出してください。
 3. 本学の受験に際し、特別な配慮を希望される方は、P.11「障がい等による受験上・修学上の配慮について」を参照してください。

障がい等による受験上・修学上の配慮について

本学の受験に際し、疾病や障がい等のため、受験上の特別な配慮を希望される方は、申請書請求フォームで特別配慮に係る申請書類をご請求の上、配慮申請を行ってください。なお、申請に基づいて障がい等の状況に応じた配慮を行いますが、ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。申請が入学試験の可否に影響することはありません。申請期限後の不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)により受験上の配慮を希望する場合は、九州産業大学入試課までお問合せください。

配慮申請書
請求フォームは
こちら



■ 受験上の配慮について

(1) 申請方法

- ・ 右記のQRコードを読み込み、フォームから配慮申請書をご請求ください。
請求後、① 申請要領 ② 受験時特別配慮申請書 ③ 健康診断書を自動送信メールにて送付します。
- ・ 申請要領に基づいて申請を行ってください。

お問合せ先

九州産業大学 入試課
TEL:092-673-5550 (直通)
mail : nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

(2) 提出期限

各入試出願開始日の2週間前まで

■ 入学後の修学上の配慮について

入学後の修学上の配慮、学生生活等に関しては、出願前からインクルージョン支援室に問合せることができます。

お問合せ先

九州産業大学
インクルージョン支援室
TEL:092-673-5911 (直通)

04 試験当日

試験当日の時間割

試験当日は、8:30に開場します。**9:30まで**に指定の教室に入室し、指定の席に着席してください。試験開始後、**10分以上**(鉛筆デッサン3h・小論文受験者は20分以上)遅刻した場合は、受験することができません。時間割は以下のとおりです。

(注)公共交通機関の遅延により、やむを得ず試験遅刻限度時間を過ぎた場合は、直ちに九州産業大学入試課まで連絡してください。

推薦編入学選抜・造形短期大学部学長推薦編入学選抜

入試種別 学部	推薦編入学選抜 全学部	造形短期大学部長推薦編入学選抜 芸術学部
出欠確認・注意事項の説明	9:35～10:00	9:35～10:00
試験科目・時間	面接 10:00～	面接 10:00～

一般編入学選抜

学部(学科) 区分		国際文化学部 (国際文化) 人間科学部 経済学部	国際文化学部 (日本文化) 商学部 地域共創学部	理工学部 生命科学部 建築都市工学部	芸術学部	
					実技試験	小論文
1 時限	出席確認・問題配付 ・注意事項の説明	9:35～10:00	9:35～10:00	9:35～10:00	9:35～10:00	9:35～10:00
	試験科目 時間	面接 10:00～	小論文 10:00～11:00	数学 10:00～11:00	鉛筆デッサン3h 10:00～13:00	小論文 10:00～11:30
2 時限	出欠確認 ・注意事項の説明	—	11:00～11:10	11:00～11:10		11:30～11:40
	試験科目 時間	—	面接 11:10～	面接 11:10～		面接 11:40～
休憩(昼食)		面接が終わり次第 終了	面接が終わり次第 終了	面接が終わり次第 終了	13:00～13:30	面接が終わり次第 終了
3 時限	出欠確認 ・注意事項の説明	—	—	—	13:30～13:40	—
	試験科目 時間	—	—	—	面接 13:40～	—

社会人編入学選抜

区分\学部	全学部
出欠確認・注意事項の説明	9:35～10:00
試験科目 時間	面接 10:00～

■ 芸術学部(鉛筆デッサン3h)を選択した受験生は、次のものを各自持参してください。

必ず持参するもの	必要に応じて持参するもの
①鉛筆 ②消し具(消しゴム、練り消しゴムなど) ③564mm×402mm以上のカルトンまたは画板など ④クリップまたは画鋏など (カルトンや画板にデッサン紙を固定するもの) ⑤スプレー定着液(フィクサチーフ)	①カッターナイフなど ②はかり棒やデスクルなど ③擦筆、ガーゼ、羽ぼうきなど

※用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。

WEB受験票の印刷について

- 出願受付完了後にWEB出願サイトのマイページメニューの「オンライン受験票」より、受験票(PDF形式)を印刷してください。なお、出願直後に「受験票」が表示されることはありません。**出願書類を精査後に入試3日前13:00を目途**に表示いたします。
※受験票の郵送は行いません。
※出願書類に不備がある場合は、受験票の発行はできません。
- 試験当日は**印刷した受験票を必ず持参してください**。万が一受験票を忘れた場合は直ちに1号館1階入試課まで申し出てください。
- 顔写真を持参する必要はありません。
- WEB出願で出願登録した内容と受験票の内容が異なる場合は、九州産業大学入試課までお問合せください。

受験上の注意

- 机の上には、「受験票」「黒鉛筆またはシャープペンシル」「消しゴム」「時計(時間機能だけのもの)」以外の携行品を置いてはいけません。ただし、ティッシュを使用する場合は、袋から中身を出して机の上に置いてください。
- 携帯電話や音の出る機器を所持している場合は、試験室内では必ず電源を切り、カバン等に収めてください。携帯電話等を時計として使用することはできません。
- 定規、コンパス、下敷き、電卓類、ボールペン等の使用は認めません。ただし、芸術学部(鉛筆デッサン3h)を選択した受験生は、用具等を各自持参してください。持参物の詳細はP.13を参照してください。
※用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。
- 試験時間終了までは退室できません。また、面接終了後は、再び面接控室に入室することはできません。
- 試験場においては、係員の指示に従ってください。
- 本学試験場へは、原則として公共の交通機関を利用してください。
- 事前の会場の下見は前日の12:00～17:30まで可能です。ただし、試験教室のある建物の1階フロアまでとします。

入学試験当日における不測の事態への対応

- 不測の事態(地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等)の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。
- その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学ホームページに掲載します。また、試験当日の緊急連絡等については、出願前に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

05 免責事項および不正行為について

免責事項

(1) 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

(2) 感染症に罹患した場合等について

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、風疹等)に罹患し治療していない場合、他の受験生や監督員等への感染のおそれがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなど欠席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

不正行為について

九州産業大学／九州産業大学造形短期大学部では、真摯に受験に臨む受験生の皆さんが不利益を被ることがないように、不正行為者に対し厳正な措置を執ります。入学選抜試験における不正行為およびその取扱いはこちらのとおりです。

出願書類について

- ① 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等(WEBC出願サイトで本人以外の顔写真を登録するなどを含む)があった場合は、不正行為となります。

筆記試験について

不正行為となること

- ① 解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど、故意に虚偽の記入をすること。
- ② 別の受験者になりすまして受験すること。
- ③ カンニング(試験科目に関する参考書、メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の解答等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ④ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ⑤ 解答開始の指示前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたこと。
- ⑥ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。
- ⑦ 試験時間中に、指定された文具以外を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
※電子機器類については、電源のON/OFFに関わらず、かばんの外に出ている時点で使用とみなします。
- ⑨ 配付された問題冊子・解答用紙を試験室から持出すこと。

不正行為となる場合があること

- ① 試験時間中に、参考書等をかばん等にしまわず、机上に置いていたり、手に持っていたりすること。
- ② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 問題冊子や解答用紙の共有・閲覧等の疑いのある行為を行うこと。
- ⑤ 試験時間中に、長い間机の下に手を入れたり、服のポケット等に手を入れたりすること。
- ⑥ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑦ 試験場において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑧ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

面接試験について

不正行為となること

- ① 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
- ② 面接試験を録画・録音すること。
- ③ 面接終了後に、これから面接を行う他の受験者に内容を伝えること。
- ④ 受験者控室または面接室前で待ち時間に携帯電話等の通信機器を使用すること。

不正行為となる場合があること

- ① 受験者控室または面接室前で無用な会話をすること。
- ② 受験者控室または面接室前で係員の指示に従わないこと。
- ③ 面接終了後に、面接控室へ再入室すること。
- ④ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

06 合格発表および入学手続

合格発表

選考結果は、**合格発表日の13:00**からWEB出願サイトのマイページメニュー「**合否結果**」で発表します。

以下の流れで合否照会を行ってください。

- ① マイページにログインし、マイページメニューから「**合否照会**」をクリックする。
- ② オンライン合否照会のページで受験番号と合否結果を確認する。

※合格通知等は発送しません。

※学内での掲示による発表は行いません。

※合否および成績に関する問合せには、一切応じません。



入学要件

合格した場合でも、次に該当する方は入学を許可できません。

- (1) 短期大学の卒業延期者
- (2) 専修学校専門課程の未修了者
- (3) 大学2年次以上の終了時に62単位未修得の者

入学手続

- (1) 合格者は、WEB出願サイトの「**入学手続**」からアクセスできる「**合格者専用サイト**」に従い、定められた期限内にすべての入学手続を完了してください。入学手続完了とは以下の内容がすべて完了したことをいいます。

※入学手続関係の書類は郵送しません。必ず「**合格者専用サイト**」をご確認ください。

- ① 入学金および修学費等の納付(納付金額は次のページを確認)
- ② 入学手続登録(保証人情報・顔写真の登録)
- ③ 高等学校卒業証明書の提出(既卒者を除く)

定められた期限までに入学手続を完了しない場合は、入学できない場合があります。

- (2) 入学手続期限

入試種別	合格発表日	納付期限・入学手続期限
推薦編入学選抜	令和8年12月1日(火)	令和9年1月13日(水) 15:00まで
造形短期大学部学長推薦編入学選抜		
一般編入学選抜	令和9年2月22日(月)	入 学 金 納 付 令和9年3月1日(月) 15:00まで
社会人編入学選抜		修学費および委託徴収金納付 令和9年3月10日(水) 15:00まで

(注) 入学金および修学費等納付金は、上記納付期限までにお支払いください。
納付金額については、P.16「**入学金・修学費および委託徴収金**」を参照してください。

- (3) 入学手続に必要な書類

- ① 最終学校卒業証明書または退学証明書(卒業見込み証明書は不可)
令和9年3月10日(水)までに送付してください。3月10日以降に卒業する者は、出身学校の卒業式終了後、至急送付してください。
- ② 最終学校成績証明書
令和9年3月10日(水)までに送付してください。3月10日以降に卒業する者は、出身学校の卒業式終了後、至急送付してください。

※上記①～②の書類を指定の期日までに提出できない場合は、必ず事前に入試課へ連絡し、令和9年3月20日(土)までに、送付してください。

提出先

〒813-8503
福岡市東区松香台2丁目3番1号
九州産業大学 入試課 行

- (4) 入学辞退について

入学手続完了後やむを得ない事情により本学への入学を辞退する場合、令和9年3月31日(水)17:00(必着)までに所定の手続を完了すれば、修学金および委託徴収金を返付いたします。手続の詳細は、「(1)入学手続の流れ」の中にあります、合格者サイトにてご確認ください。提出期限後は、一切受付できません。

対象選抜：一般編入学選抜、社会人編入学選抜

- (5) 合格者は、入学式の日までWEB出願サイトのマイページを常に確認するようにしてください。入学手続に関する連絡がマイページに表示されます。

入学金・修学費および委託徴収金

納付方法

WEB出願サイトの「入学手続」ボタンをクリックし、「全納(入学金+1年次の学費等を一括で納付する。)」または「分納(入学金+1年次の学費等を2回に分けて納付する。)」のいずれかを選択してください。次に入金方法(ATM支払い(ペイジー)、クレジットカード決済、インターネットバンキング)のいずれかを選択し、それぞれの納付期限までにお支払いください。

納付額一覧(令和9年度入学者適用)

(単位:円)

3年次の 納付金額 (2年次編入となった際は 別途通知します)		国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市 工学部	芸術学部
			臨床 心理学科	子ども 教育学科	スポーツ 健康科学科				
第1回納付額	入学金①	200,000							
	修学費	授業料	360,000	350,000	390,000	425,000	480,000	480,000	500,000
		教育充実費	90,000	100,000	140,000	195,000	215,000	225,000	240,000
	委託徴収金		15,000						
	小計②		465,000	465,000	545,000	635,000	710,000	720,000	755,000
第2回納付額	修学費	授業料	360,000	350,000	390,000	425,000	480,000	480,000	500,000
		教育充実費	90,000	100,000	140,000	195,000	215,000	225,000	240,000
	小計③		450,000	450,000	530,000	620,000	695,000	705,000	740,000
入学時分割納付(分納)①+②			665,000	665,000	745,000	835,000	910,000	920,000	955,000
入学時一括納付(全納)①+②+③			1,115,000	1,115,000	1,275,000	1,455,000	1,605,000	1,625,000	1,695,000

(注) 1. 第1回納付額は、入学金(入学時のみ)・年間授業料の半額・年間教育充実費の半額・委託徴収金の合計額。
2. 第2回納付額は、年間授業料の半額・年間教育充実費の半額の合計で、納付期限は10月中旬予定。
3. 九州産業大学造形短期大学部卒業(見込)者は、入学金を徴収いたしません。

(単位:円)

4年次の 納付金額 (2年次編入となった際は 別途通知します)		国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市 工学部	芸術学部
			臨床 心理学科	子ども 教育学科	スポーツ 健康科学科				
4年次納付額		948,000	948,000	1,108,000	1,288,000	1,438,000	1,458,000	1,418,000	1,528,000
在学期間納付金 合計		2,063,000	2,063,000	2,383,000	2,743,000	3,043,000	3,083,000	3,003,000	3,223,000

(注) 1. 修学費は、所定の期日までに納付しなければなりません。なお、修学費は、2回に分けて納付(分納)することができます。
2. 納付金額は編入する年次により、異なる場合があります。
3. 納付金の額は、経済情勢その他の変動により、改める場合がございます。

委託徴収金(内訳)

(単位:円)

内 容		納付金額 全学部共通
入学時のみ	学生会入会金	2,000
	学生教育研究 災害傷害保険料	1,000
毎年度	学友会費	4,000
	後援会費	8,000
4年次のみ	アルバム代金	9,000
	同窓会費	24,000
	卒業記念事業費	3,000

(注) 1. 学生教育研究災害傷害保険料は、保険期間の2年分を入学時に一括納付。

■ 推薦・造形短期大学部学長推薦編入学選抜者

「入学金+全納」または「入学金+分納」のどちらかを選択し、納付期限までに納付してください。

■ 一般・社会人編入学選抜

「入学金」および、「全納」または「分納」で納付期限までに納付してください。

Q1. 自宅にインターネットを利用できるパソコンやスマートフォン、プリンターなどがない場合はどうすればよいですか？

- A. パソコンやスマートフォン、プリンターはご自宅以外のものを使用いただいても構いません。
なお、その場合でも個人情報欄のメールアドレスは携帯電話など個人所有のメールアドレスに設定してください。コンビニエンスストアにおいて、スマートフォンのアプリやUSBメモリからPDFを印刷できるサービスもあります。

Q2. インターネット出願する際にパスワードが必要だと表示されました。どこで教えてもらえますか？

- A. 出願のパスワードは、既修得単位の事前読替えが完了した方へお伝えしています。本学の編入学選抜へ出願するためには必ず出願の1ヵ月前までに既修得単位の読替え申請が必要です。

Q3 取得している単位は多いのに、2年次からの編入だと言われました。なぜ3年次ではないのでしょうか？

- A. 全ての既修得単位を本学の単位へ読替えられるわけではありません。また、最終在籍の学校で学んでいた分野と全く違う分野の学部・学科への編入を希望する場合も、読替えることができる単位が少ない場合があります。
読替え単位が少ない場合は、出願前に、2年次編入を指示することがあります。

Q4 一部の学部で出願の際に提出する「自己アピール文」には、どのようなことを書けばよいのですか？

- A. 記載内容に「正解」はありませんが、主体性や目的意識等が評価されます。九州産業大学に入学する目的、志望する学部学科の理解や入学する目的、学ぶ意欲や興味関心、入学後の学習計画、卒業後の進路や目的等を読み手にわかりやすく論理的に記述してください。なお、志望する学部学科のアドミッション・ポリシーは必ず確認してください。

出願関係書類

- 【推薦編入学選抜】 推薦書
- 【造形短期大学部学長推薦編入学選抜】 推薦書
- 【編入学選抜】自己アピール文(出願者自筆)
※必ず両面印刷(A4サイズ)をし、出願者の自筆で作成・提出してください。
- 【造形短期大学部学長推薦編入学選抜】 作品評価表

(令和 9 年度)

(推薦編入学選抜)

受験 番号	7	※この欄は記入しないこと。
----------	---	---------------

志 望 学 部	●志望する学部を ○で囲んでください。 国際文化学部・人間科学部・経済学部・商学部・地域共創学部・ 理工学部・生命科学部・建築都市工学部・芸術学部
------------	---

推 薦 書

令和 年 月 日

九州産業大学長 殿

所在地 _____

学校名 _____

学校長名 _____ (印)

下記学生を貴大学推薦編入学選抜志願者として適格と認め推薦いたします。

記

フリガナ
氏名 _____

以上

受験 番号	7	※この欄は記入しないこと。
----------	---	---------------

推薦書

九州産業大学長 殿

学 長 (印)

[illegible]

【自己アピール文】

九州産業大学長 殿

志望学部 学科	学部	学科	フリガナ 氏名	
短期大学等名			生年月日	平成 年 月 日生

「入学後の抱負」を含めて 800 字以内〔楷書（横書き）〕で記入してください。

●すべて自筆（黒のボールペン）横書きで記入してください。

[illegible]

(令和 9 年度)

(造形短期大学部学長推薦編入学選抜)

受験 番号	7	※この欄は記入しないこと。
----------	---	---------------

作 品 評 価 表

令和 年 月 日

九州産業大学長 殿

九州産業大学造形短期大学部

職 名 _____

氏 名 _____ 印 _____

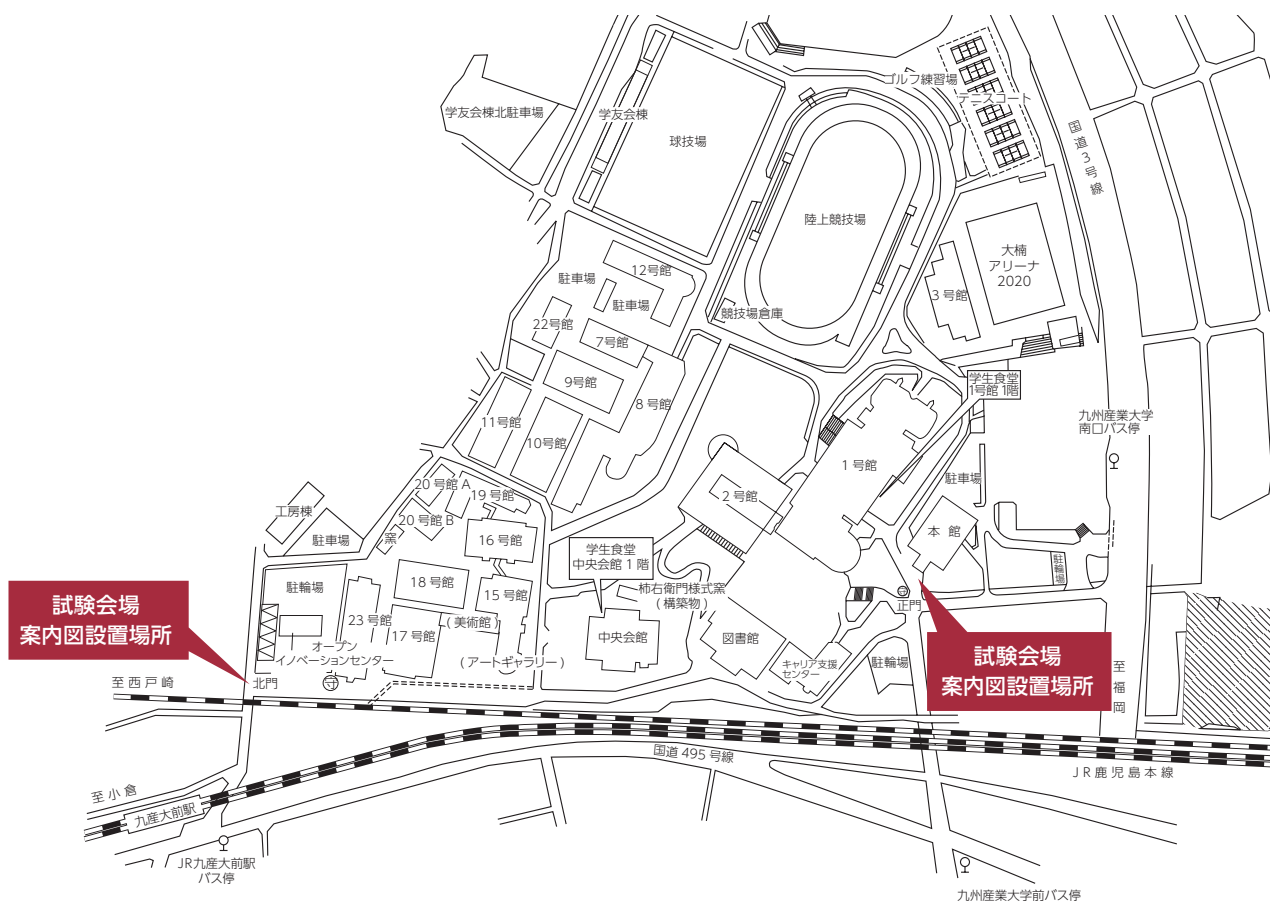
以下のとおり評価いたします。

志望学部・ 学科（専攻）	芸術学部		
	学科		専攻
志願者氏名			
作品題名			
製作期間		寸法	
評価欄			

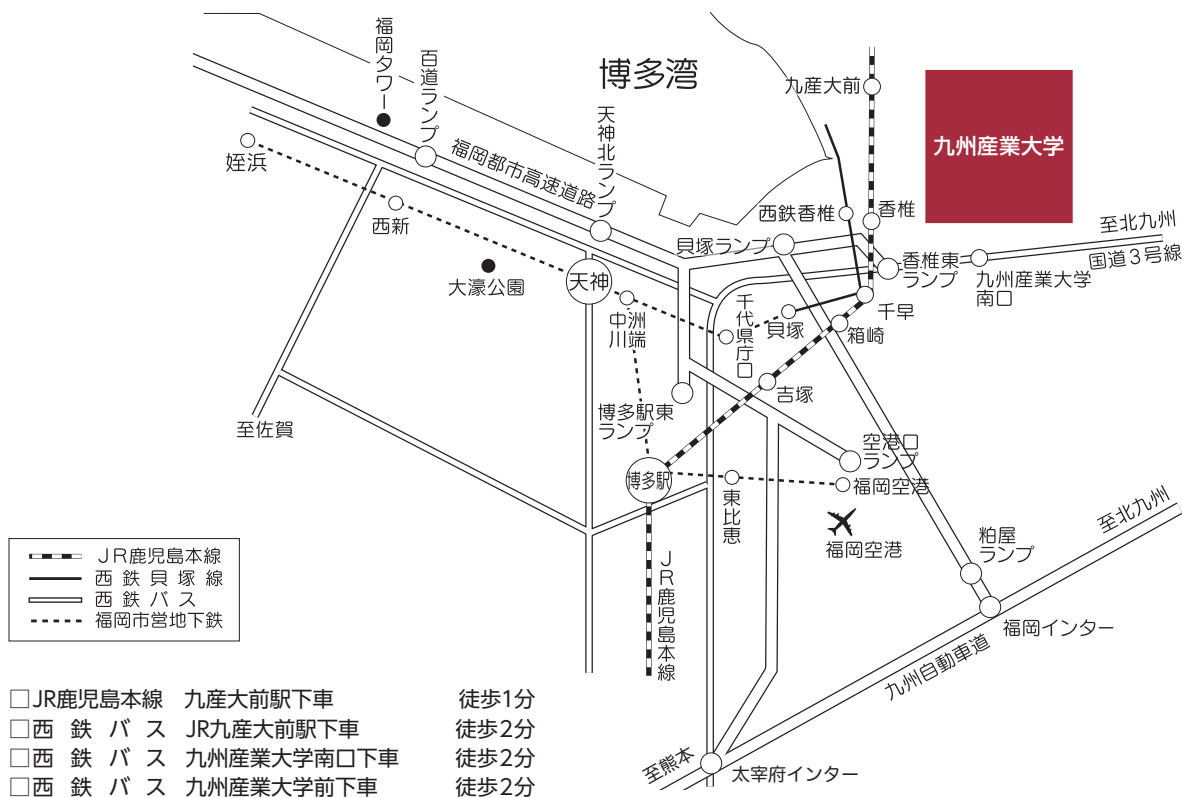
(注) 1. 評価欄には、制作目的、表現形式・材料・技法、作品又は論文の履歴、参考文献・資料を明記してください。

2. 本表は、試験日当日、作品と一緒に持参のうえ、提出してください。

学内案内図



MAP



九州産業大学入試課

〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3番1号
 TEL 092-673-5550 (直通) FAX 092-673-5988 (直通)
 ホームページ <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/>

次代を描く感性、世界を動かす実践力



九州産業大学